



平成29年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 経済産業大臣表彰

意匠活用優良企業

タイガー魔法瓶株式会社

代表取締役社長 菊池 嘉聡

会社概要

<https://www.tiger.jp/>

所在地 大阪府門真市速見町3-1

設立 1923年2月

資本金 80百万円

従業員 779人

事業内容 魔法瓶、炊飯ジャー、電気ポット、電気調理機器、アウトドア用品、環境快適製品など生活用品の総合メーカー



受賞のポイント

- デザイン戦略を企業理念の上位概念として位置付け、デザインの統一化や品質向上を図っている。自社製品の印象を集約するために基本色を制定した「カラーレギュレーション」、どの製品でも均質な操作性を確保するために文字やボタンの色・大きさを制定した「操作系レギュレーション」などを設定して、より強固なブランディングを構築。全体意匠で製品全体を保護し、これに加えて操作部や各パーツ等を部分意匠で抑え、多様な用途に応じた形状で商品展開するものはバリエーションを関連意匠で保護。また、1つの製品を特許・意匠・商標の複数の権利で保護する知財ミックスも実施している。
- 各技術部門毎に特許審査員を配置して、デザイン部門と定期的に意匠会議を開催し、アイデアの共有や出願方法の検討などをスピーディに行う体制としており、国内意匠は原則自社で出願手続を実施。
- 海外のオンラインサイトで発見された同社製魔法瓶のデッドコピー品製造業者に対して、模倣品対策を実施。定期的に海外オンラインサイトを監視して模倣品販売業者のリンク削除や、現地代理人を使って市場における模倣品の流通調査や行政摘発などを実施し、模倣行為に立ち向かう姿勢を示すことで、模倣行為に立ち向かう会社姿勢を広く認知されるようにしている。



極力シンプルにすることで、心地よくたたずむようなデザインのJPX-102X。2014年度グッドデザイン賞を受賞。



蒸気レスを備えた、インテリア性の高いスクエアフォルムのPIM-A300,PIJ-A300。



海外で模倣品が製造されているMJA-A036。製造業者を突き止め、行政摘発等の対応を進めている。